

■「びん」



無色透明・茶色・その他の色の3種類に分け、中を洗い、種類別に資源ごみ袋に入れて出してください。耐熱ガラスのびんは「もやせないごみ」として出してください。

※異物のとれないもの、汚れがひどいものは「もやせないごみ」として出してください。ラベルや食料調味料などの打栓式のプラスチック製キャップは無理に取る必要はありません。

■「缶」



主に左記のマークがついているもの。飲料缶、食用缶、スプレー缶、カセットボンベの缶など。中を水で洗ってください。カセットボンベやスプレー缶は中身を使い切って必ず穴を空けて出してください。

※異物のとれないもの、汚れがひどいものは「もやせないごみ」として出してください。

■「容器包装プラスチック」



主に左記のマークがついているもの。調味料などの容器、洗剤・シャンプーなどの容器、発泡スチロール、レジ袋など。中身を使い切って、きれいに水で洗ってください。

※汚れのひどいものは「もやせるごみ」として出してください。

■「その他のプラスチック」



左記のマーク以外のプラスチック製の日用雑貨品。バケツ、洗面器、ブランター、CD、DVD、保存容器など。衣装ケースなどのように資源ごみ袋に入らない場合は、仙南クリーンセンターへ直接持ち込んでください(有料)。

※汚れのひどいものは「もやせるごみ」として出してください。

■「紙類」



新聞紙、段ボール、雑誌・本はヒモで十文字にしばって出してください。雑紙類は、資源ごみ袋または紙袋に入れて出してください。

※加工紙、紙コップ、シール・シール台紙、写真、洗剤の紙パックなどは資源化できないため「もやせるごみ」として出してください。また、汚れたものについても「もやせるごみ」として出してください。

■「衣類」



綿50%以上の衣類(ボタン・ファスナーつきで可)をひもで十字にしばって出してください。雨の日などは指定のごみ袋で出すこともできます。汚れたもの、ぬれたもの、防水加工、ビニール系、毛糸服、皮革製品は資源化できないため「もやせるごみ」として出してください。

ごみ袋の種類と出し方・注意点

黄色のごみ袋



下記の種類別に分けて出してください。

- もやせるごみ
- もやせないごみ

中身が「もやせるごみ」か「もやせないごみ」か分かるように袋の表に印をつけて出してください。

■「もやせるごみ」



- ①生ごみ…水をしっかりと切ってください。
- ②紙おむつ…汚物はトイレに流してください。
- ③草木類…乾燥させてから出してください。
- ④食用油…新聞紙にしみこませるか、凝固剤で固めてください。

※指定袋に入らない場合は「もやせる粗大ごみ」となります。

仙南クリーンセンター(角田市毛萱)へ直接搬入するか、収集運搬許可業者へ依頼してください(有料)。

■「もやせないごみ」



指定袋に入る陶器、金属、電球、蛍光灯、小型家電(家電リサイクル法対象機器、パソコンを除く)、ガラス、刃物類(新聞紙などで包み、「キケン」と表示をしてください)。なお、電子部品を含んだ一部の小型家電はボックス回収を行っています。詳しくは31ページをご覧ください。

※指定袋に入らない場合は「もやせない粗大ごみ」となります。仙南リサイクルセンター(蔵王町平沢)へ直接搬入するか、収集運搬許可業者へ依頼してください(有料)。

資源ごみの袋(透明に赤字)



下記の種類別に分けて出してください。

- ペットボトル
- びん(無色透明・茶色・その他の色) ※色別に分けて出してください
- 缶
- 容器包装プラスチック
- その他のプラスチック
- 紙類
- 衣類(綿50%以上)

※それぞれ■の種類ごとに分けて出してください。

■「ペットボトル」



左記のマークがついているもの。主に飲料用や調味料などのペットボトル。中を水で洗い、キャップとラベルをはずしてください。はずしたキャップとラベルは「容器包装プラスチック」として出してください。

※異物がとれないもの、汚れがひどいものは「もやせるごみ」として出してください。